

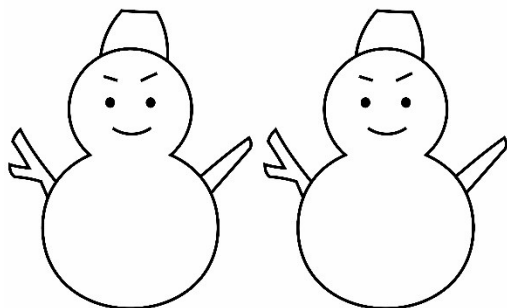
SSKP 船橋障害者自立生活センター

2021年12月

96

うえいぶニュース

〒273-0004 船橋市南本町 8-25 ラックス船橋 TEL : 047-432-4554 / FAX : 047-432-4565  
URL : <http://www.cil-funabashi.org/> E-mail : [cil-funabashi@cil-funabashi.org](mailto:cil-funabashi@cil-funabashi.org)



## 2021年の終わり

寒い季節になってきましたが皆様、体調はいかがでしょう？

今回の機関紙が今年度最後になります。今年も大変お世話になりました。

新型コロナウイルス感染防止のための自粛生活。これまで経験したことない事態。まさか感染症がここまで広がりオリンピック・パラリンピックも無観客開催になるなど考えてもいませんでした。

現時点では落ち着いておりますが、オミクロン株などの変異株の脅威がすぐそばまで迫っています。

ヨーロッパなど感染がどんどんと広がっています。

私たちが油断はせずにマスクの着用・手洗い・うがいなどを徹底し、感染症対策を続けていきましょう。

代表理事 小松直勝



## 2021年度ピア・カウンセリング集中講座

去年は新型コロナウイルスの影響で開催をなくなく断念したピア・カウンセリング集中講座を今年度は何とか開催することが出来ました。以下に今回の参加者の感想を記載させていただきます。

ピア・カウンセリング集中講座に参加して

事前にキャンセルが相次ぎ、開催できるのか心配になった講座でしたが、いざ講座を始めてみると参加者の方たちからの活発な意見を聞くことができ、大変実りある講座になったと思います。話が途切れてしまうと不安を漏らしていた参加者の方も、雄弁に話していらっしゃいました。良かったと思います。スタッフの森川さんには、ご本人の意思に反して参加をお願いする場面が多々ありました。人数の都合で仕方なかったのですが、ご苦勞をおかけして申し訳ありませんでした。細やかな気配りありがとうございました。主催の杉井さんには、困ると助け船を出していただき、話を深めていただきました。自分自身勉強しなければならぬことはまだまだあります。機会があれば他の自立生活センターの講座にも参加してみたいと思いました。3日間ありがとうございました。

ピアカンネーム あけび

まず、ピア・カウンセリングと専門家とのカウンセリングの違いが余り良く分かっていませんでした。分かっていたのは、当事者同士、専門家とクライアントで行うことの違いくらい。1日目最初のセクション「ピア・カウンセリングとは？」でまず目的の違いについて、一般的な治療目的とピア・カウンセリングの「治療はせず寄り添う」と説明を受け、カウンセリングでも、もうそこから違うんだと初めて学び、同時に「ピアでも寄り添う事もある意味、治療の一貫なのでは無いか。むしろ当事者同士の信頼関係を上手く結ぶことができれば、一般的なカウンセリングには無い治療効果があるのではないか。」と思いました。おじいさんの「答えを教えるのではなく、クライアントに気づかせる。気づき、希望を言ってきたら、公序良俗に反しない限り、叶う様共に歩む。」とピア・カウンセリングの手法説明も大変分かりやすかったです。あけびさんの進行もスムーズで説明も明瞭で聴きやすかったです。

ピアカンネーム とも



ピア・カウンセリングに初めて出席しましたが、てっきり障害者の方達と健常者の方達と交流だと思い込んでしまいました。しかし、皆さん話を聞いているうちに私は未だ甘い部分があるなあ〜と感じ、もっとしっかりしなくてはと思いました。良い勉強をさせて頂き、為になりました。本当にありがとうございました。

ピアカンネーム 圭以ちゃん

船橋障害者自立生活センター職員の森川と申します。今回のピア・カウンセリング集中講座にスタッフとして参加し、事前準備と、開催3日間の設営・サポートなどに携わらせていただきました。開催直前になっての会場変更など、トラブルにもいくつか見舞われましたが、無事に閉幕を迎える事が出来て胸を撫で下ろしております。開催中はほぼ傍聴に徹しておりましたが、色々とためになる話を聞く事ができ、たいへん勉強になりました。翌年以降も年に1度のペースでの開催を目標とし、集中講座だけではなく長期講座の開催も視野に入っております。詳細が決まり次第、機関紙やホームページでお伝えしますので、その際は皆様ふるってご応募ください。

職員 森川

#### ピア・カウンセリング集中講座の総括

昨年はコロナ禍の影響を受けて開催を断念したピア・カウンセリング講座ですが、今年は何とか無事に開催することができました。とはいえ、感染対策を怠るわけにはいかず、恒例となっている交流会も取りやめにし、話を聞き合う場面でも参加者同士が正面から向き合う形にならないようにするなど、一定の制約の中での開催となりました。

当初申し込みのあった方の中で、入院されることになってしまったり、スケジュールの都合で取りやめになる方が出るなどして、参加者が少なくなってしまったことは残念なことでした。

ただ、そうした中であって、参加者が積極的に発言したり説明を聞く姿勢が見られたことは、うれしいことでした。長期講座への関心もあるようですので、何とか次へ繋げて行きたいと思っています。

ピアカンネーム おじいさん



## センターのうごき

<b>7月</b> 7日（水） フェイス相談日	<b>10月</b> 6日（水） フェイス相談日
<b>8月</b> 4日（水） フェイス相談日 5日（木） 計画策定委員会	<b>11月</b> 20日～22日 ピアカン集中講座
<b>9月</b> 1日（水） フェイス相談日	<b>12月</b> 17日（金） 防災研修

### 会費納入のお願い

2021年度の会費をまだお支払いいただけていない方、お早めにご納入下さいますようお願いいたします。

年会費は、正会員が3,000円、賛助会員が5,000円、団体が10,000円となっております。

なお、納入状況など、ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

よい  
お年を！

### カンパのお礼

前号以降、以下の皆様より温かいカンパをいただきました。厚くお礼申し上げます。（順不同）

山ノ井一教様 佐久間良夫様

角田憲勇様 池澤敏夫様

（株）あいろ不動産販売 藤本義人様

発行所 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17  
ヴェルドウーラ祖師谷 102号室

障害者団体定期刊行物協会  
頒価 100円